

耐暑・収量性に優れる

収穫中後半の枝止めは半放任省カタイフ

ときわ交配

コラツン

適作型

雨よけ栽培、ハウス抑制栽培に最適。
3月～8月まき

特性

- ウドンコ病、かっぱん病に強く、べと病にも比較的強いため、薬剤散布が軽減でき、栽培後半まで安定した栽培が行える。
- 草勢は中、側枝、孫枝とも安定して発生する。
- 節成り性で果実肥大は早く、初期から多収となり、樹ボケの心配は少ない。また高温下においても順調に果実肥大し、尻細果の発生は少ない。
- 高温下の花落ち奇形果の発生は極めて少ない。
- 主枝雌花率は、3～4月播種で90～100%、7～8月播種で80%程度、各節2～1果成りが主体となる。
- 果実は21～22cmで、果色は濃緑で光沢がある。また肩こけ少なく果長の長短も発生しにくく秀品率が高い。
- 葉は濃緑で大葉、受光態勢の良い草姿となり、管理作業が行いやすい。

栽培のポイント

- ① 台木は、ぞっこん、ときわGT-IIが適する。
- ② 節成り性が極めて高いため、主枝の着果節位は10節目以降とする。
- ③ 果実肥大が早いため、灌水は多めに行い、追肥は遅れないようにする。
- ④ 子枝は、1～2節止めとし収穫期後半（ひ孫枝以降）の側枝摘芯は半放任で良い。

“作る”を感動に変える、おいしさを届けて60年。



株式
会社

ときわ研究場

本社 〒355-0167 埼玉県比企郡吉見町田甲1087

TEL.0493-54-1155 FAX.0493-54-1332

□ 東北営業所 岩手県北上市 TEL.0197-68-2840 □ 福島営業所 福島県須賀川市 TEL.0248-75-1594
□ 宮崎営業所 宮崎県宮崎市佐土原町 TEL.0985-73-3437

URL <https://tokiwa-cucumber.com/>